



THE ROTARY CLUB OF SADOWARA WEEKLYBULLETIN

# 佐土原ロータリークラブ週報

1996・97年度国際ロータリー・テーマ

国際ロータリー会長 ルイス・ピセンテ・シアイ



1. 先達の歩みに敬意を払うことによって未来を築こう
2. 会員増強で未来を築こう
3. 職業奉仕の質を高めることによって未来を築こう
4. 次の世代を準備することによって未来を築こう
5. 平和な都市づくりに尽力し、未来を築こう
6. ロータリー財団を支援することによって未来を築こう

第459回 平成9年5月16日(金)

[本日のプログラム]

- |              |   |
|--------------|---|
| 1. 点         | 鐘 |
| 2. ロータリーソング  |   |
| 「それでこそロータリー」 |   |
| 3. 食         | 事 |
| 4. 会長の時間     |   |
| 5. 幹事報告      |   |
| 6. 各委員会報告    |   |
| 7. 新会員卓話     |   |
| 8. 点         | 鐘 |

- |           |
|-----------|
| 次回予告      |
| *5月23日(金) |
| ゲスト卓話     |
| *5月30日(金) |
| 次年度方針     |
| 会長エレクト    |
| 百万\$の食事   |

## 佐土原ロータリークラブ

例会日	毎週金曜日(12:30~13:30)	会長	伊東忠寛
例会場	石崎浜荘 ☎0985-73-1913	副会長	徳丸彰一
事務局	宮崎郡佐土原町大字下田島20614-	幹事	赤木達也
	佐土原町建築業協会内	会計	宮原建樹
	☎880-02 ☎(FAX)0985-73-7170	会報委員長	垂水敏雄

## 第458回例会記録

1997. 5. 9

☆会長より 伊東忠寛 君

### 1 会長の時間

(1) 先週の(5月2日)例会が特別休会であったので久しぶりの例会に感じられますが、連休はいかがお過ごしでしたでしょうか、飛び石連休であったからか、それぞれのものの考え方からでしょうか、余暇利用のあり様が『安・近・短』にかわり観光客も例年より減少していたようであります。

さて、会長エレクトの徳丸君から『次年度における各委員会の活動方針及び計画』の提出の依頼がありましたが、本日締切りになっているのに5委員会しか報告がありません。担当者にとっては大変な仕事であり会員各位のご協力をお願いします。

(2) 今日は、『仕事の原点』について、ある西洋の物語(3人の旅人より…)を紹介してみたいと思います。

ある旅人が大寺院の建設現場を通りかかったとき、そこに3人の男が一生懸命働いているのを見かけました。

そこで旅人は、先ず、石を並べている男に『あなたは今、何をしていますか…』と尋ねました。するとその男は『石を並べています』と答えました。

次に、その旅人は、ガラスを切っている男に同じことを尋ねました。ところがその男も『私はガラスを切っています…』と答えました。

最後に旅人は、土を担いで運んでいるみずばらしい男にも同じことを尋ねました。

その男は、『私は今、大寺院建設のためにお手伝いをしています…』と答えてくれました。

この例え話は、組織(職場)で働く人間の考え方を述べているの物であり、会社という組織の中で仕事をすすめている私たちにとっても、大変意味の深い話しであると思います。

ところが、人が多くなり受け持ち分担とか、持ち場持ち場…ということになると、石を並べたり、ガラスを切ることを考えた、自分の役割と目的意識をもたないワンパターンの繰り返しと、ただ時間の経過に満足してしまう人が出てきます。こうなると、いくら人手を掛けたり、時間やお金を掛けたとしても『大寺院建設』という目標を達成することは期待できません。

『組織は、人なり…』という言葉がありますが、その組織（会社）の目標を達成するためには、組織を構成している一人一人が組織の目標と自分の役割をしっかりと理解して、目的意識と行動する意欲（やる気）と、共通の認識を持って秩序ある行動を積極的に行うことが絶対の条件であります。

私たちの仕事は様々であります。しかし、どの一つをとっても『目標』というものがあ、責務を達成するための具体的な業務であることはいまでもありません。ロータリーの具体的な活動についても同じことがいえるのではないのでしょうか。

それだけに、どんな仕事を行う場合でも、一つのロータリー活動に参加する場合でも、私たちは常に『仕事の原点』や『活動の原点』が何であるか…、をしっかりと認識してとりくまなければならないと思います。

### ☆ 幹事報告

赤木達也君

1. 例会変更通知は来ておりません。
2. 5月18日（日）の第2730地区協議会出席者については、さきほどご確認いただきましたが、その中で下記の方は部会記録責任者になっていますので、当日は8:30までに会場（サンホテルフェニックス）にご集合くださいますようお願い申し上げます。

垂木・加藤会員（広報・雑談部会）  
 山本・宮原会員（国慶奉仕部会）  
 赤木・林 厚雄会員（ロータリー財団部会）  
 録音は西都RCが担当します。

### ☆ 出席報告

委員長代理 田村勝二君

会 員 数	29名
H C 出席者数	23名
欠 席 者 数	6名
出 席 率	79.3%
メークアップ者数	3名
修正出席率	89.7%
欠 席 者 名	垂木・井下・伊東



☆青少年奉仕委員会より  
委員長 徳丸 彰一 君

明5月10日(日)に宮崎市J・A・A ZMホールで開催されます『新世代と語る会』について、若干補足させていただきます。当クラブからの出席者は、伊東会長・徳丸会長エレクト・赤木幹事・梶田次年度幹事・加藤次年度副会長代理宮原会員・青少年奉仕委員会の恒吉委員長と柳田副委員長です。

今回は、若者たちに協議テーマを選定させ『①宮崎にないもの②ボランティアってなぁに③宮崎に欲しいもの』について、三つのグループに分かれ、若者とロータリアンでフリートーキングを行うことになりました。経費は、宮崎市郡6RCが人数割りで負担する計画です。

なお、恒吉委員長には一つのグループの会議の記録をお願いしたいとの依頼がありました。

☆会計より

宮原 建樹 君

ハッピーボックスが、かなり重くなりましたので、開けて集計しましたところ、65,407円もありました。早速、特別会計に預金させていただきましたので、ご報告と共に厚くお礼申し上げます。

今年は、創立10周年記念行事も控えていますので、引き続きハッピーのご協力をよろしくお願いいたします。

☆親睦委員会より

委員長 林 厚雄 君

[5月セレモニー]

今月に誕生日、結婚記念日をお迎えに

なられる次の方々に、伊東会長より記念品をお贈りして、会員一同心から祝福申し上げます。

[会員誕生日祝い]

岩切正司君 松田清隆君 山本民生君

[結婚記念日祝い]

岩切正司君

☆創立10周年記念行事実行委員会  
委員長 山 脇 忍 君

創立10周年記念行事に向けて、各部門とも準備を進めておられると思いますが、具体的なレイアウトがまだ提出されていません。あと5ヶ月しかありませんので、これからダッシュをかけないと間に合いません。今月を最終の考える準備期間とし、6月からは毎週水曜日に私の病院で実行委員会(各部門責任者)を開き、総合的に実施計画を検討し、固めたいと思います。また、創立10周年を一つの節目に、佐土原RCの広報と奉仕を一体化した記念講演会を、記念式典の1カ月前くらいに町中央公民館で地域住民を対象に開催することも考えられます。

I.A.C.の設立も大きな課題になります。

○岩切事務局長 創立10周年記念行事に対する当クラブ会員1人30,000円の拠出金をよろしく願い申し上げます。

○正岡式典部長 佐土原高校長の入会勧誘と同校にインターアクトクラブ設立要請のため、明日、伊東会長・梶田委員長と訪問します。濱田倫紀氏にも連絡。

○藤堂祝賀会部長 オープニングはフォークソング、アトラクションは和太鼓演奏、終りにビンゴゲームを予定しています。